

各位

上場会社名 ザインエレクトロニクス株式会社
 代表者 代表取締役社長 野上一孝
 (コード番号 6769)
 問合せ先責任者 取締役経営企画部長 高田康裕
 (TEL 03-5217-6660)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年2月4日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,648	△267	△264	△266	△21.95
今回修正予想(B)	1,682	64	122	127	10.39
増減額(B-A)	33	332	387	393	
増減率(%)	2.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年12月期第2四半期)	1,711	△171	115	106	8.77

平成26年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,588	302	306	187	15.49
今回修正予想(B)	4,588	521	669	489	39.96
増減額(B-A)	—	218	362	301	
増減率(%)	—	72.3	118.4	160.8	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	4,036	155	618	640	52.85

平成26年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,634	△236	△233	△235	△19.40
今回修正予想(B)	1,682	103	161	112	9.22
増減額(B-A)	47	340	395	348	
増減率(%)	2.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年12月期第2四半期)	1,711	△187	100	93	7.74

平成26年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,516	319	323	204	16.89
今回修正予想(B)	4,516	538	686	480	39.23
増減額(B-A)	—	218	362	275	
増減率(%)	—	68.5	112.1	134.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	4,036	146	608	633	52.22

修正の理由

1. 連結業績予想

当社は2016年を目標年次とする中期経営戦略「REGROW」に基づき、地域と市場と技術の各ポートフォリオを強化することにより、過去最高の営業利益水準の達成を目指しています。こうした目標の下、当第2四半期連結累計期間においては、産業機器向け事業を伸ばすべく積極的な営業活動を行いました。その結果、複合機、アミューズメント市場向けを中心に、当社独自の高速インターフェース製品の出荷が計画を若干上回る状況となる見込みです。テレビ市場においては4Kテレビ向けなど利益率の高い製品にフォーカスを絞り、その出荷が堅調に推移いたしました。これらにより、連結売上高は1,682百万円(計画比2.0%増、前年同期比1.7%減)、連結売上総利益は1,090百万円(計画比8.0%増、前年同期比37.4%増)となる見込みです。

研究開発活動については効率化を進めることができ、また、一部の研究開発費用の計上時期が上期から下期となる見込みとなりました。これらにより、連結営業利益は64百万円(計画比332百万円増、前年同期比236百万円増)となる見込みです。また、本年第2四半期より開始した資金運用の分配金収入が見込まれること等により、連結経常利益は122百万円(計画比387百万円増、前年同期比6.4%増)、連結四半期純利益は127百万円(計画比393百万円増、前年同期比19.8%増)となる見込みです。

通期の見通しについては、産業機器市場向け事業が堅調に推移すると見込まれる一方で、民生市場向け事業の見通しが依然不透明であるほか、中国向け事業が安定しない状況が当面継続すると見込まれます。また、研究開発活動については効率的な実施が継続できる見込みです。これらにより、連結売上高4,588百万円(計画変更なし、前期比13.7%増)、連結売上総利益は2,818百万円(計画変更なし、前期比28.9%増)、連結営業利益521百万円(計画比72.3%増、前期比235.1%増)となる見込みです。また、連結経常利益については前述の資金運用による分配金収入が見込まれること等により669百万円(計画比118.4%増、前期比8.2%増)、連結当期純利益については489百万円(計画比160.8%増、前期比23.6%減)となる見込みです。

2. 個別業績予想

連結業績予想と同様の理由により修正するものです。

※本資料の予想は、本資料発表日現在において入手している情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上